

AOPEN LCD モニター ユーザーガイド

ご使用の前に

本製品をご使用の前に、この取扱説明書を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになったあとは、「保証書」と共に大切に保管してください。

表示記号の説明と、使用上の注意事項

この取扱説明書では、記号を用いて「安全上の注意事項」に関する注意を促しています。
それぞれの記号の意味と、誤った取扱いにより生じる危険の程度は、以下のとおりです。



警告

誤った取扱いをしたとき、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が想定される内容を示しています。




注意

誤った取扱いをしたとき、傷害または家屋・家財など物的損害に結びつく可能性が想定される内容を示しています。



注 意


この記号は、注意(警告を含む)しなければならない内容であることを示しています。記号の中や近くに注意内容が示されています。

例)  「高電圧注意」を表す絵表示



禁 止

この記号は禁止の行為(やってはいけないこと)を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例)  「分解禁止」を表す絵表示



指 示

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例)  「電源プラグを抜く」を表す絵表示

ご使用の前に、以下の注意事項を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。

⚠ 警告



プラグを抜く

煙がでている、変なにおいがする、変な音がするなどの異常が発生したときはすぐに使用を中止してください。万一異常が発生した場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電したり、火災の原因になります。



修理・改造禁止

改造・分解はしないでください。お客様による修理は行わないでください。火災や感電、やけど、動作不良の原因となります。



水ぬれ禁止

本製品を濡らさないでください。水気の多い場所で使用しないでください。お風呂場、台所、海岸、水辺での使用は火災・感電・故障の原因となります。



指示

本製品を設置するときは、他の機器、壁などから適当な間隔をとってください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。目安として 10 cm 以上の空間を空けてください。



使用禁止



振動禁止

本製品は下記のような環境・用途で使用しないでください。
故障の原因になったり、思わぬ事故の元になります。

- ・ ほこりの多いところ
- ・ 振動や衝撃の加わる場所
- ・ 不安定な場所
- ・ 水分・油分や湿気の多い場所
- ・ 高温多湿な場所
- ・ 車載用などの移動用途
- ・ 屋外での使用
- ・ 本製品の通風口を塞いだり、風通しの悪いところ
- ・ 仰向け、横倒し、逆さまにした用途
- ・ 直射日光や熱機具のそば



使用禁止

- ケーブルは付属のものを使用し、次のことに注意して取り扱ってください。
取り扱いを誤ると、ケーブルが損傷し、火災や感電の原因となります。
- ・ 引っ張ったり、折り曲げたりしない
 - ・ 圧力をかけたり、押しつけない、物をのせない
 - ・ 加工・改造・分解しない
 - ・ 製品に接続したまま移動しない
 - ・ 熱器具のそばで使わない



振動禁止

ぶつけたり、落としたりして衝撃を与えないでください。そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。



指示



電源プラグはほこりが付着していないことを、定期的に確認して使用してください。
 接触不良を起こすと火災の原因になります。電源プラグは根元までしっかり差し込んでください。
 ゆるみや歪曲がある場合は接続を中止し、販売店や電気工事に依頼しコンセントを交換してください。
 電源コンセントはたこ足配線、テーブルタップやコンピューターなどの補助電源への接続をしないでください。
 電源コードの抜き差しは必ずプラグ部分を持って行ってください。
 電源コードを引っ張るとケーブルが損傷し、火災の原因になります。
 電源プラグをコンセントから抜き差しするときは、濡れた手で行わないでください。
 濡れた手で行うと感電の原因になります。



指示



注意



発火注意

電源ケーブルを取り扱う時は、以下の事項にご注意ください。
 ・ 電源ケーブルを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。ケーブルを加工・改造しないでください。
 ・ 電源ケーブルをコンセントから抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜いてください。
 ケーブルを引っ張ると、ケーブルが損傷し、火災・感電・故障の原因となります。
 ・ 濡れた手で電源ケーブルのプラグをコンセントに接続したり抜いたりしないでください。感電の原因となります。
 電源ケーブルがコンセントに接続されているときには濡れた手で本体に触らないでください。感電の原因となります。
 ・ 電源ケーブルのプラグは根元までしっかり差し込んでください。
 ほこりが付着していないことを、定期的に確認して使用してください。接触不良を起こすと火災の原因になります。
 ・ 長期間使用しない場合は、コンセントから電源ケーブルを抜いてください。



指示

液晶パネルが破損した場合は、破損部分に直接素手で触れないでください。
 誤って触れてしまった場合は、すみやかに手をよく洗ってください。
 万一、破損部などが、誤って口や目に入った場合は、すみやかに口や目をよく洗い、医師の診断を受けてください。
 そのまま放置した場合、重大な傷害に繋がったり、中毒を起こす恐れがあります。



指示

モニターのリサイクルに関するお問い合わせは Acer までご連絡ください。
 Acer に関するさらに詳しい情報は、こちら <http://www.acer.com/> のホームページをご覧ください。



指示

本製品を使用する際は、接続するパソコンや周辺機器メーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

⚠ 注意



注意

長時間に渡って映像を見る場合は、一定の間隔で休憩を取ってください。
 また暗い場所での使用は、目が疲れたり、体調不良を引き起こす場合がございます。
 部屋を適度に明るくしてご使用ください。



注意

液晶モニターの画面表面は擦り傷等がつきやすいため、ペン先や爪など鋭利なものや角張ったもので接触しないように注意してください。また、直接画面を触ったり、押さないよう注意してください。故障の原因になります。



注意



本体画面を下向きに置く場合、下に物を置かないでください。
 また、突起や湾曲がない事を確認し表示部を傷付けないように注意してください。
 水平で平面の安定した場所に、衝撃が加わらないように、静かに置いてください。



注意

本製品を使用中に、データなどを紛失・破損・消去した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。不意の故障に備えて、定期的にデータなどのバックアップをお取りください。

正しく安全にお使いいただくために

安全に関する注意事項

正しく安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお読みください。
お読みになったあとは、この取扱説明書を、「保証書」と共に大切に保管してください。

電源供給の有無を確認してください。

本製品を設置する前に、電源プラグを差し込む電源コンセントが近くにあるか確認してください。
本製品から電源ケーブルを取り外す際は、必ずコンセントからプラグを先に抜いてください。

警告

誤った取扱いをしたとき、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が想定される注意事項です。

- ・ 本製品を水気のある場所、高温多湿になる場所で使用しないでください。
- ・ 本製品を、不安定な場所、水平で平面ではない場所、振動する場所に設置・使用しないでください。
- ・ 本製品の開口部は換気のために設けられています。いかなる理由があっても、開口部を塞いだり、カバーをかけて使用しないでください。十分な換気の取れない狭い場所、埋め込み式の家具や機器へ設置・取り付けしないでください。ベッド、ソファ、ラグ、その他の可燃性のある類似品に接したり、傍に設置して使用しないでください。
- ・ いかなる種類の物体、固体、液体も開口部やスロットなどを通して、本製品内部に入れないでください。また、いかなる種類の液体や類似の物体を、本製品の表面や内部にかけたり、こぼさないでください。
- ・ 本製品を直接または、間接的に人体に接するような設置・使用はしないでください。
- ・ 本製品を車載用などの移動手段の内部で使用しないでください。本製品をラジエーター・バッテリー・ヒーター・エアコンなど機器の傍で使用しないでください。

視覚への配慮

本製品を使用して、映像を見る場合の注意事項です。

- ・ 長時間の使用や凝視を避け、適当な休息を取ってください。
- ・ モニターから目を逸らしたり、遠くの一点に焦点を合わせるだけでも、目の疲労を和らげることがあります。
- ・ 瞬きをしたり、目薬を使用する事で、目の乾燥や疲労を軽減する事があります。
- ・ メガネやコンタクトレンズを着用している場合は、着用者に合った正しいものを使用してください。
- ・ モニターの画面を常にきれいにしてください。
- ・ モニターの画像調整機能を利用して、視覚しやすい設定に調整してください。
- ・ モニターを見難い角度に調整したり、設置しないでください。
- ・ 使用環境下での周囲の明るさを調整してください。過度に明るかったり、暗い環境は避けてください。
- ・ 画面に反射するような位置に光源が来ないように配置を調整してください。
- ・ カーテンやブラインドを利用して、部屋の明るさを調整してください。
- ・ 使用時の疲労感は個人によって大きく異なります。個々に改善方法が異なります。
- ・ 体調の変化が認められる場合は、医師の診断を受けてください。

聴覚への配慮

本製品を使用して、音声を聞く場合の注意事項です。

- 音量は、心地よくはつきり聞こえるようになるまで、徐々に調整してください。
- 聴覚に異常を感じたら速やかに利用を中止し、医師の診断を受けてください。
- 大音量での視聴は避けてください。周囲の環境や状況を配慮した音量で利用してください。
- 周囲からの緊急通報などの音声を遮るような音量での使用は避けてください。
- 傍にいる人の話し声や音が聞こえない場合は、音量を下げてください。

快適にご使用いただくための注意事項

本製品をご使用いただくにあたり、適切な使用環境で正しくご利用ください。

製品の使用耐久率を低下させるだけでなく、ご利用者の体調や健康にも影響する場合がございます。以下の環境や状況での使用は避けてください。

- 長時間の使用が想定されたり、定期的な休憩を取れない場合。
- 不適切な態勢で使用しなければならない場合。
- 劣悪な作業習慣や環境下で使用する場合。
- 使用者の体調不良を自覚、あるいは他者が認識している場合。
- 使用中に体調の変化が表れた場合。

快適にご使用いただくためのアドバイス

本製品をご使用いただくにあたり、適切な使用を心がける事で、快適にご利用いただく事が出来ます。以下のアドバイスを参考にしてください。

- 長時間の使用、長時間の同じ姿勢を避け、適度な休息や運動を取ってください。
- 前屈みになったり後ろにもたれかかる姿勢は適切ではありません。
使用者の正面で、目線の少し下にモニターが来るよう設置環境を調整してください。
- 本製品だけでなく、その他の利用機器を手の届く範囲で無理のない姿勢で使えるよう取り付けてください。
- 市販のマウントベースやモニターアームなどを利用する事で、視聴環境を改善できる場合があります。
- 市販の利用環境改善製品を利用する事で、使用環境が改善できる場合があります。
- 体調の変化が認められる場合は、医師の診断を受けてください。

適切な作業習慣を心がけてください

適切な作業習慣を心がけて、より快適に、高い生産性をあげられるよう使用してください。

- 定期的でこまめな休憩を取ってください。
- 手足の屈伸など、軽い運動を行ってください。
- 外の空気を吸うなど、気分転換する事を心がけてください。
- 適切な食事と睡眠をとってください。



警告：本製品をソファやベッドなど可燃性のある場所で使用しないでください。また、その近辺での使用も避けてください。

製品の修理に関して

本製品の修理は、弊社カスタマーサポートセンターで承ります。

本製品を、いかなる理由であっても解体・分解・改造・修理しないでください。

サポート対象外になるだけでなく、重大な損傷、損害を被る場合があります。以下の場合は、使用を中止しコンセントから電源プラグを抜き、弊社カスタマーサポートセンターにご連絡ください。

- ・ 電源コードやプラグが損傷、切断または擦り切れた場合
- ・ 製品に液体が入った、またはかかった場合
- ・ 製品が雨または水にさらされた場合
- ・ 製品が落下した、またはケースが損傷した場合
- ・ 製品のパフォーマンスが著しい変化が見られる場合
- ・ 正しい操作指示を出しても、製品が正常に動作しない場合

注意: 本製品の仕様内で調整・使用してください。本製品仕様外の調整や不適切な使用によって不具合が発生した場合、保証期間中でもサポート対象外になる事があります。

LCD モニターの特性に関する特記事項

以下の症状は LCD モニターの特性に起因するもので、故障・不具合ではありません。

あらかじめご了承ください。

- ・ LCD モニターのパネルは、非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。
- ・ 表示する画像パターンによって、画面の明るさに多少のムラが発生する場合があります。その場合は、画像を切り替えたり、一定期間、使用を中止する事で改善される場合があります。
- ・ 冷陰極蛍光ランプ (CCFL) の特性により、初めてご使用になる際、画面がちらつく場合があります。その場合は、電源スイッチをオフにしてから、再びオンにして、ちらつきが消える事を確認してからご利用ください。
- ・ LCD モニターのパネルは、長時間静止画を表示させた場合、残像が残ることがあります。



製品またはその梱包に表示されているこの記号は、この製品を他の家庭ごみと一緒に廃棄してはいけないことを示しています。その代わり、廃電気機器や電子機器のリサイクルのために指定された回収場所に引き渡して、廃機器を処分することはお客様の責任です。廃棄時に廃棄機器を個別に回収してリサイクルすることで、天然資源を保護し、人類の健康と環境にやさしい方法でリサイクルすることができます。廃棄機器の回収リサイクル場所に関する詳細には、地元の市役所、家庭ごみ処理サービス、製品を購入した店までご連絡ください。

免責事項について

- ・ 地震、雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 本製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・ 他の接続機器との組合せによる誤動作・動作不能、誤操作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害に関して、当社は一切責任を負いません。



Declaration of Conformity

We,

AOPEN Smartview Incorporated

7F.-5, NO. 369, FUXING N. RD., SONGSHAN DIST., TAIPEI CITY 10541, Taiwan

And,

Acer Italy s.r.l.

Viale delle Industrie 1/A, 20020 Arese (MI), Italy

Tel: +39-02-939-921 ,Fax: +39-02 9399-2913

www.acer.it

Product:

LCD Monitor

Trade Name:

AOPEN

Model Number:

22CH1Q

SKU Number:

22CH1Q xxxxxx;

("x" = 0~9, a ~ z, A ~ Z, or blank)

We, AOPEN Smartview Incorporated., hereby declare under our sole responsibility that the product described above is in conformity with the relevant Union harmonization legislations as below Directive and following harmonized standards and/or other relevant standards have been applied:

☒ **EMC Directive: 2014/30/EU**

☒ EN 55032:2015+AC:2016 Class B

☒ EN 55024:2010+A1: 2015

☒ EN 61000-3-2:2014 Class D

☒ EN 61000-3-3:2013

☒ **LVD Directive: 2014/35/EU**

☒ EN 62368-1: 2014+ A11: 2017

☒ **RoHS Directive: 2011/65/EU**

☒ EN 50581:2012

☒ **ErP Directive: 2009/125/EC**

☒ (EU) 2019/ 2021;EN 50564:2011

Year to begin affixing CE marking: 2020.

RU Jan / Sr. Manager

AOPEN Smartview Incorporated (Taipei, Taiwan)

Nov. 16, 2020

Date



Federal Communications Commission Declaration of Conformity

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

The following local Manufacturer /Importer is responsible for this declaration:

Product:	LCD Monitor
Brand:	AOPEN
Model Number:	22CH1Q
SKU Number:	22CH1Q xxxxxx ("x" = 0~9, a ~ z, A ~ Z or Blank)
Name of Responsible Party:	Acer America Corporation
Address of Responsible Party:	333 West San Carlos St. Suite 1500 San Jose, CA 95110 U. S. A.
Contact Person:	Acer Representative
Phone No.:	254-298-4000
Fax No.:	254-298-4147

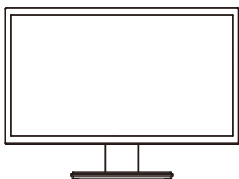
目次

ご使用の前に	ii
表示記号の説明と、使用上の注意事項	ii
正しく安全にお使いいただくために	v
快適にご使用いただくための注意事項	vi
製品の修理に関して	vii
LCDモニターの特性に関する特記事項	vii
免責事項について	vii
開梱	1
ベースを取り付ける（選択されたモデルの場合）	2
画面位置調整	3
アダプタとAC電源コードを接続する省電力	3
ディスプレイデータチャネル（DDC）	3
コネクタピン配置	4
15ピンカラーディスプレイ信号ケーブル	4
19ピンカラーディスプレイ信号ケーブル	4
標準タイミングテーブル	5
設置	6
ユーザー制御	7
外部制御	7
ショートカットメニューを使用する	8
モード選択	11
輝度	11
画像設定	12
カラー設定	13
カラーブース	14
ト画像ブースト	15
OSD設定	16
その他	17
トラブルシューティング	18
VGAモード	18
HDMIモード（オプション）	19

開梱

箱を開梱するときは、次の品目が揃っていることを確認してください。将来モニターを出荷または輸送する必要がある場合に備えて、梱包材を保管しておいてください。

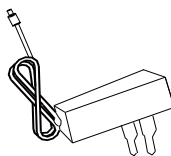
LCDモニター



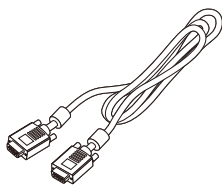
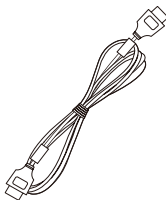
クイックスタートガイド



ACアダプタ



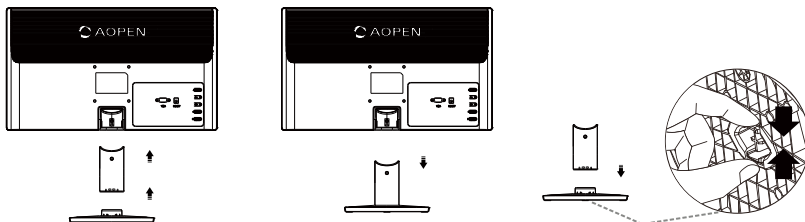
D-SUBケーブル

HDMIケーブル
(オプション)

ベースを取り付ける（選択されたモデルの場合）



注：モニターとモニターベースを梱包から取り出します。モニターを安定した面に慎重に裏向きに置きます - 画面を傷つけないように布を使用してください。



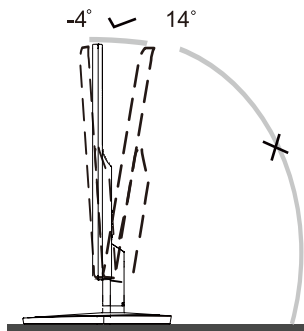
- 1 構造を締め付けることにより、スタンドを内部サポートに取り付けます。
- 2 モニターの下部の解除ボタンをベースの下部の対応するスロットに整列させます。クリック音が鳴り、モニターがベースにしっかりと取り付けられたことが確認できます。



注：設置の際にはケガをしないようご注意ください。

画面位置調整

視聴位置を最適化するには、両手を使ってモニターの手前側でモニターの傾きを調整します。モニターは、14度上または4度下に調整できます。



アダプタとAC電源コードを接続する

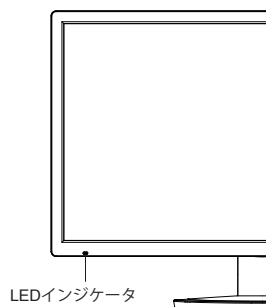
- モニターには、100/120 V ACまたは220/240 V ACの電圧領域での動作を可能にするユニバーサル電源が装備されています。ユーザー調整は必要ありません。
- アダプタの電源ケーブルをモニターの背面の電源ポートに接続します。次に、アダプタを近くのコンセントに接続します。

省電力

赤色ライトで示されているように、モニターはディスプレイコントローラからの制御信号によって省電力モードに切り替わります。

モード	LEDライト
点灯	緑色
スタンバイ/省電力	赤色

省電力モードは、制御信号が検出されるかキーボードまたはマウスが起動されるまで維持されます。省電力モードからオンに戻るまでの回復時間は約3秒です。

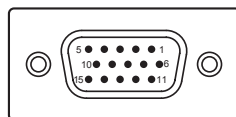


ディスプレイデータチャネル (DDC)

お使いのシステムがDDCプロトコルをサポートしている限り、設置を簡単にするために、モニターはプラグアンドプレイが可能です。DDCとは、モニターが自動的にホストシステムにその機能（例えば、サポートされている解像度とそれに対応するタイミングなど）について通知するための通信プロトコルです。モニターは、DDC2B規格をサポートしています。

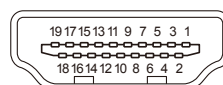
コネクタピン配置

15ピンカラーディスプレイ信号ケーブル



ピン番号	説明	ピン番号	説明
1	赤色	9	+5 V
2	緑色	10	論理アース
3	青色	11	モニターアース
4	モニターアース	12	DDCシリアルデータ
5	DDCリターン	13	水平同期
6	Rアース	14	垂直同期
7	Gアース	15	DDCシリアルクロック
8	Bアース		

19ピンカラーディスプレイ信号ケーブル



ピン番号	説明	ピン番号	説明
1	TMDSデータ2-	2	TMDSデータ2シールド
3	TMDSデータ2-	4	TMDSデータ1+
5	TMDSデータ1シールド	6	TMDSデータ1-
7	TMDSデータ0+	8	TMDSデータ0シールド
9	TMDSデータ0-	10	TMDSクロック+
11	TMDSクロックシールド	12	TMDSクロック-
13	CEC	14	予約済み (装置上でノーマルクロース)
15	SCL	16	SDA
17	DDC/CECアース	18	+5V電源
19	ホットプラグ検出		

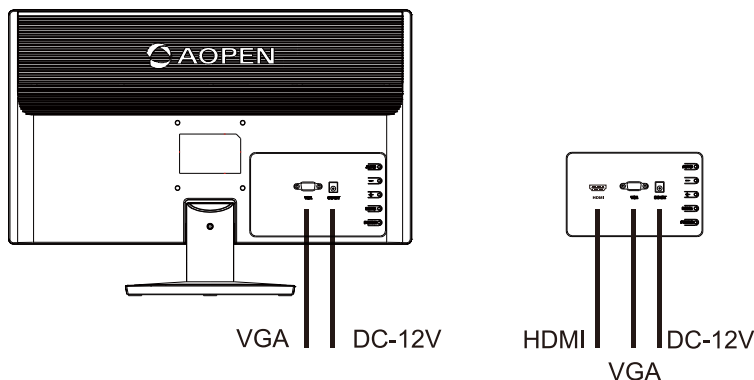
標準タイミングテーブル

番号	モード	解像度	リフレッシュレート	
1	VGA	640x480	60	Hz
2	MAC	640x480	67	Hz
3	VGA	640x480	72	Hz
4	VGA	640x480	75	Hz
5	VESA	720x400	70	Hz
6	SVGA	800x600	56	Hz
7	SVGA	800x600	60	Hz
8	SVGA	800x600	72	Hz
9	SVGA	800x600	75	Hz
10	MAC	832x624	75	Hz
11	XGA	1024x768	60	Hz
12	XGA	1024x768	70	Hz
13	XGA	1024x768	75	Hz
14	VESA	1152x864	75	Hz
15	VESA	1280x720	60	Hz
16	VESA	1280x960	60	Hz
17	SXGA	1280x1024	60	Hz
18	SXGA	1280x1024	75	Hz
19	WXGA+	1440x900	60	Hz
20	WSXGA+	1680x1050	60	Hz
21	UXGA	1920x1080	60	Hz

設置

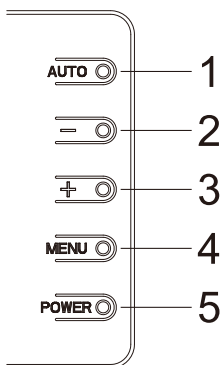
モニターをホストシステムに設置するには、以下の手順に従ってください：
手順

- 1 モニターをオフに切り替え、コンピュータの電源コードを取り外します。
- 2 2-1 VGAケーブルを接続します（VGA入力モデルのみ）
 - a モニターとコンピュータの両方の電源がオフになっていることを確認します。
 - b VGAケーブルをコンピュータに接続します。
- 2-2 HDMIケーブルを接続します（HDMI入力モデルのみ）
 - a モニターとコンピュータの両方の電源がオフになっていることを確認します。
 - b HDMIケーブルをコンピュータに接続します。
- 3 アダプタの電源ケーブルをモニターの背面の電源ポートに接続します。次に、アダプタを近くのコンセントに接続します。
- 4 最初にモニターをオンに切り替え、次に、コンピュータをオンに切り替えます。この順番は非常に重要です。
- 5 モニターが正しく機能しない場合は、トラブルシューティングのセクションを参照して問題を診断してください。



モニターの損傷を防ぐため、モニターをベースで持ち上げないでください。

ユーザー制御



外部制御

番号	アイコン	項目	説明
1	自動	ソース/自動/終了	OSDがアクティブの場合、自動を押すと、OSDが終了します。OSDが非アクティブの場合、自動を押すと、モニターは表示位置、位相およびクロックを自動的に最適化します。
2	-/◀	エコモード/マイナス	OSDが非アクティブの場合、マイナスボタンを押し続けて、異なるエコモードを選択します。OSDがアクティブの場合、マイナスボタンを押して、OSDオプションを切り替えます。
3	+/▶	画像比/プラス	OSDが非アクティブの場合、プラスボタンを押して、画像比を4:3またはワイドに切り替えます。OSDがアクティブの場合、プラスボタンを押して、OSDオプションを切り替えます。
4	メニュー	メニュー/オプション	押して、OSDメニューをアクティブにします。次に、方向キーとして使用して、希望するオプションをハイライト表示させます。もう一度押して、選択に入ります。
5	電源	電源ボタン	モニターをオン/オフに切り替えます。緑色は、電源がオンであることを示します。赤色は、スタンバイ/省電力モードであることを示します。

ショートカットメニューを使用する



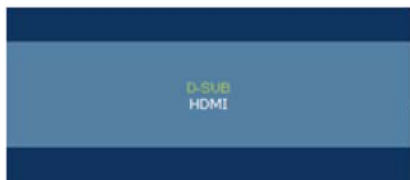
注：仕様は異なる場合があります。

OSD（オンスクリーンディスプレイ）を使用して、LCDモニターの設定を調整できます。メニューキーを押して、OSDを開きます。OSDを使用して、画質、OSDの位置および一般設定を調整できます。

ショートカット設定については、次のページを参照してください：

機能ボタンを押して、ショートカットメニューを開きます。ショートカットメニューを使用すると、最も頻繁にアクセスされる設定をすばやく選択できます。

入力ソース選択メニュー/自動調整メニュー



シングル入力モデルの場合。

自動ボタンを押して、自動調整機能を有効にします。

マルチ入力モデルの場合。

自動ボタンを押して、ソース選択メニューを開きます。自動ボタンをもう一度押して、利用可能なソースを選択し、メニューボタンを押して実行します。自

動ボタンを約3秒間押し続け、自動調整機能を有効にします。

エコメニュー



- 1) [-/◀] ボタンを押して、エコモードメニューを開きます。
- 2) [+/▶] ボタンを押して、現在のエコモードを確認し、次に、[-/▶] ボタンを押してモード（標準、テキスト、インターネット、ゲーム、ムービー、スポーツ）を選択します。
- 3) デフォルト設定は、「標準」です。

画像比メニュー



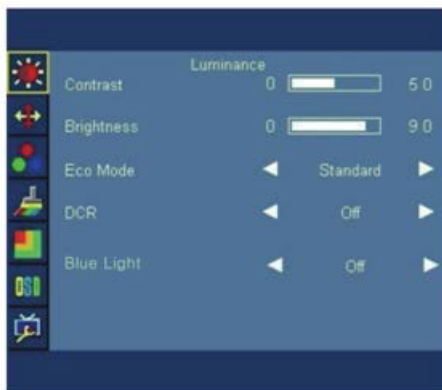
- 1) [+/▶] ボタンを押して、画像比機能メニューを開きます。
- 2) [+/▶] ボタンを再度押して、現在のモードを確認し、次に、[-/▶] キーを押して、画像比（ワイド、4:3）を変更します。
- 3) デフォルト設定は、「ワイド」です。



.....


注：モニターに標準パネル（4:3または5:4）が搭載されており、オーディオ機能がない場合、OSDが閉じているとき、[-/右] ホットキーは使用できません。

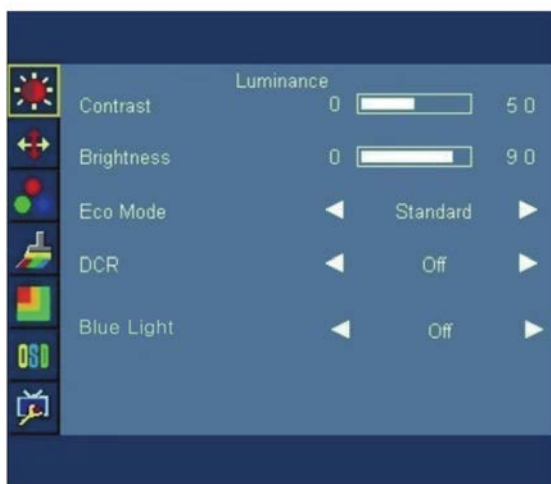
メインページ




- 1) メニューボタンを押して、OSDウィンドウをアクティブにします。
- 2) [+] または [-] を押して、機能を通して移動します。（[-] キーを押すと、項目は前の項目に移動します。[+] キーを押すと、項目は次の項目に移動します）、（希望の機能がハイライト表示されたら、メニューボタンを押して、それをアクティブにします。選択された機能にサブメニューがある場合は、[+] または [-] を再度押して、サブメニュー機能を通して移動します。希望の機能がハイライト表示されたら、メニューボタンを押して、それをアクティブにします。）
- 3) [+] または [-] を押して、選択された機能の設定を変更します。終了して保存するには、終了機能を選択します。他の機能を調整する場合は、手順2～3を繰り返します。

モード選択輝度

メインメニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー	説明
輝度 	コントラスト	0～100	コントラスト調整
	明るさ	0～100	バックライト調整
	エコモード	標準	標準モード
		テキスト	テキストモード
		インターネット	インターネットモード
		ゲーム	ゲームモード
		ムービー	ムービーモード
		スポーツ	スポーツモード
	DCR	オン/オフ	ダイナミックコントラスト比を有効または無効にします
	ブルーライト	オフ	ブルーライト：オフ
		50%	ブルーライト：50%
		60%	ブルーライト：60%
		70%	ブルーライト：70%
		80%	ブルーライト：80%

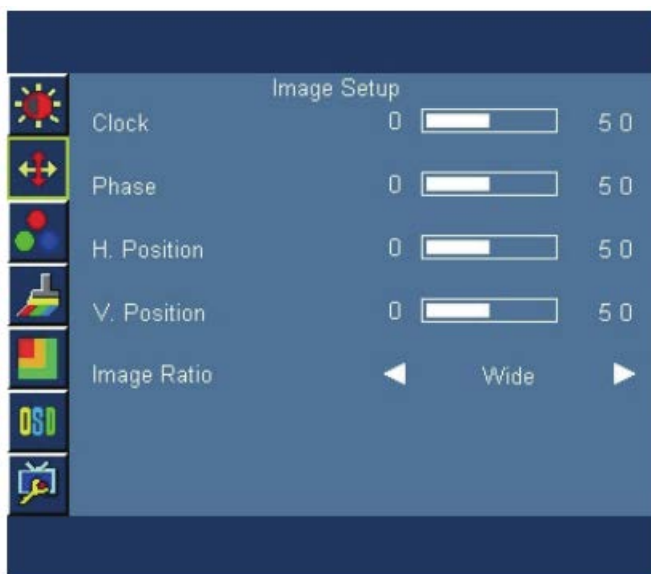


画像設定

メインメニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー	説明
画像設定 	クロック	0～100	画像クロックを調整し、垂直線ノイズを減らします。
	位相	0～100	画像位相を調整し、水平線ノイズを減らします。
	水平位置	0～100	画像の水平位置を調整します。
	垂直位置	0～100	画像の垂直位置を調整します。
	画像比	ワイド/4:3	ワイドまたは4:3の表示形式を選択します

注：

製品の画面サイズが4:3である場合、または、入力信号解像度がワイド形式である場合、「画像比」の項目は調整できません。




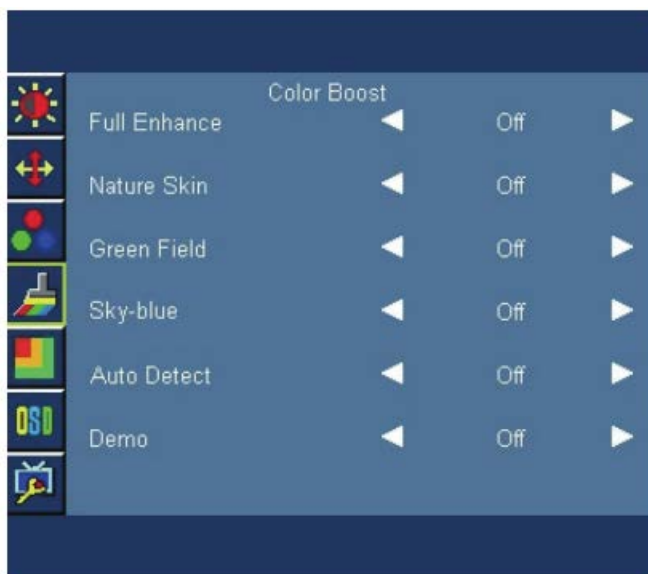
カラー設定

メインメニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー	説明
色温度 	暖色		暖かい色温度を呼び出します。
	通常		通常の色温度を呼び出します。
	冷色		冷たい色温度を呼び出します。
	sRGB		sRGB色温度を呼び出します。
	ユーザー	赤色	デジタルレジスタからの赤ゲイン。
		緑色	デジタルレジスタからの緑ゲイン。
		青色	デジタルレジスタからの青ゲイン。




カラーブースト

メインメニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー	説明
カラーブースト 	フルエンハンス	オン/オフ	フルエンハンスモードを無効または有効にします
	自然な肌色	オン/オフ	自然な肌色モードを無効または有効にします
	グリーンフィールド	オン/オフ	グリーンフィールドモードを無効または有効にします
	スカイブルー	オン/オフ	スカイブルーモードを無効または有効にします
	自動検出	オン/オフ	自動検出モードを無効または有効にします
	デモ	オン/オフ	画面左半分の領域を強調します。




画像ブースト

メインメニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー	説明
画像ブースト 	ケレームサイズ	14、29、43、57、71、86、100	フレームサイズを調整します
	フントラスト	0-100	強調領域のコントラスト調整
	明るさ	0-100	強調領域の明るさ調整
	水平位置	0-100	明るいフレームの水平位置を調整します。
	垂直位置	0-100	明るいフレームの垂直位置を調整します。
	明るいフレーム	オン/オフ	強調領域機能




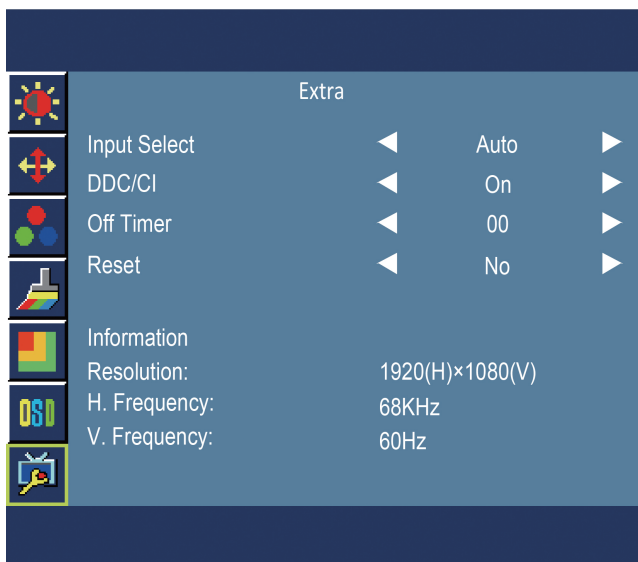
OSD設定

メインメニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー	説明
OSD設定 	水平位置	0-100	OSDの水平位置を調整します。各ステップは5ずつ値を増減します
	垂直位置	0-100	OSDの垂直位置を調整します。各ステップは5ずつ値を増減します
	タイムアウト	5-100	OSDタイムアウトを調整します。各ステップは5ずつ値を増減します
	言語		OSD言語を設定します。 (英語がデフォルト設定です)



その他

メインメニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー	説明
その他 	入力選択	自動 D-SUB HDMI	入力ソースを選択します
	DDC/CI	オン/オフ	DDC/CIのオンまたはオフを選択します。
	オフタイマー	00～24時	DCオフタイムを選択します
	リセット	はい/いいえ	モニターのデフォルト状態を設定します。
	情報		現在入力タイミングの解像度、水平/垂直周波数を表示します。



トラブルシューティング

本製品をご使用の際、正常に動作しないなどの症状が確認された場合は、以下のトラブルシューティングを参照いただき、問題が改善できるかご確認ください。

(アナログ接続時)

症状	状態	対処法
画面に何も映らない	緑色	OSDメニューが表示される場合は、輝度・コントラストを調整してください。反応がない場合は、パソコンの接続、出力信号の種類、解像度、周波数を確認してください。
	電源ランプが消灯している場合	電源ケーブルが正しく接続されていない可能性がありますので、確認してください。
	赤色	本製品とパソコンをつなぐ信号ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 パソコンの電源が入っているか確認してください。
表示状態がおかしい	画像が不安定になる	パソコンに搭載しているビデオカードとの互換性により、入力信号の周波数が一致しない可能性があります。ビデオカードのドライバをアップデートしてください。
	表示エリアが中心からずれている、表示サイズが極端に大きい、または小さい	OSDメニューが表示される場合は、自動調整ボタンを押して改善されるか確認してください。または、画質調整の水平・垂直位置、フェーズ、クロックを調整して改善されるか確認してください。
		OSDメニューで改善されない場合は、パソコンの出力解像度を変更する、リフレッシュレートを変更する事で改善するか確認してください。 モニターの電源を切ってケーブルを外してから、再度接続して電源を入れてください。

※ 改善できない場合は、弊社カスタマーサポートセンターまでご連絡ください。

(HDMI 接続時)

症状	状態	対処法
画面に何も映らない	緑色	OSD メニューが表示される場合は、輝度・コントラストを調整してください。反応がない場合は、パソコンの接続、出力信号の種類、解像度、周波数を確認してください。
	電源ランプが消灯している場合	電源ケーブルが正しく接続されていない可能性がありますので、確認してください。
		電源スイッチが入っていない可能性がありますので、確認してください。
	赤色	本製品とパソコンをつなぐ信号ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 パソコンの電源が入っているか確認してください。

※ 改善できない場合は、弊社カスタマーサポートセンターまでご連絡ください。